グループホーム「プロムナードとばた」料金表

令和6年6月1日

およその月額(30日で計算) 単位(円)

※地域区分 7級地 10.14円

介護度	施設サービス費 (1割負担の場合)	居住費等(トイレ)	食費	合計(1割)		合計(2割)		合計(3割)	
				なし	共有	なし	共有	なし	共有
要支援 2	22,785	66,000(なし) (1日2,200円) 66,900(共有) (1日2,230円)	43,500 (1日1,450円 朝食・347円 昼食・525円 おやつ・53円 夕食・525円)	132,285	133,185	155,070	155,970	177,855	178,755
要介護 1	22,906			132,406	133,306	155,312	156,212	178,218	179,118
要介護 2	23,971			133,471	134,371	157,442	158,342	181,413	182,313
要介護 3	24,701			134,201	135,101	158,902	159,802	183,603	184,503
要介護 4	25,188			134,688	135,588	159,876	160,776	185,064	185,964
要介護 5	25,705			135,205	136,105	160,910	161,810	186,615	187,515

※居住費の中には水道光熱費が含まれます。

※居住費等は外泊問わず一ヶ月単位で、お食事代は一食単位でいただきます。

※介護保険負担割合が2割及び3割の方は、施設サービス費が2割及び3割となります。

● その他費用 ※およその月額(30日で計算)

(1) 加算費用	項目	単価	単位	算定方法
	初期加算	930円	30単位/日	入所から30日間の算定
	医療連携体制加算(Ⅰ)ハ	1130円	37単位/日	看護師を1名以上配置している
	医療連携体制加算(Ⅱ)	155円	5単位/日	医療的ケアが必要な入所者の受入体制がある
	夜間支援体制加算(Ⅱ)	760円	25単位/日	夜勤をおこなう介護職員および宿直職員がユニット数に1を加えた数以上配置
	サービス提供体制加算Ⅰ	670円	22単位/日	介護福祉士の人数が70/100以上、もしくは勤続10年以上の介護福祉士が25/100以上
	協力医療機関連携加算	100円	100単位/月	協力医療機関と、入居者の同意を得て、病歴等の情報共有をおこなう会議を定期的に関催
	高齢者施設等感染対策向上加算(Ⅰ)	10円	10単位/月	感染症法規定の指定医療機関と、感染症発生時等の体制を確保している定期的に院内感染対策に関する研修等に参加している
	高齢者施設等感染対策向上加算(Ⅱ)	5円	5単位/月	上記医療機関から、3年に1回以上感染者が発生した場合の感染制御等の実地指導を受けている
	退所時情報提供加算	255円	250単位/回	医療機関へ退所する際、入所者の同意を得て心身の状況、生活歴等の情報を提供した場合(一人につき1回限り)
	科学的介護推進体制加算	40円	40単位/日	入居者の心身の状況、ADL値等に基づき、サービスの計画・実施・評価・改善をおこないサービスの更なる質の向上に努める(厚労省に提出)
	認知症専門ケア加算Ⅰ	90円	3単位/日	日常生活に支障をきたす恐れがある症状又は行動が認められる認知症の方に専門的な認知症ケアをおこなった場合 認知症に係る専門的な研修を修了した者を配置
	生活機能向上連携加算(Ⅱ)	205円	200単位/日	医師等の助言に基づき「生活機能の向上を目的とした介護計画」を作成しサービスの提供をおこなう
	看取り介護加算	-	72/日・144/日・680/日・1280/日	お看取り時に算定 当日～45日
	介護職員等処遇改善加算	所定単位数×18.6%を加算		

※上記金額は、端数処理計算により変動する場合があります。

(2) その他 病院受診代、お薬代、おむつ代、理美容代、お小遣い、嗜好品などは別途かかります。

※1ヶ月の利用料(1割負担額)が上限を超えると、上限を超えた額が払い戻されます。(高額介護サービス費)

対象者	上限
・生活保護受給者	15,000円
・市民税世帯非課税で高齢福祉年金受給者 ・市民税世帯非課税で課税年金収入と所得金額の合計が年80万円以下の入	
・市民税世帯非課税で上記以外の人	24,600円
・市民税世帯課税の人(一般)	44,400円
・市民税世帯課税の人(現役並み所得相当)	44,400円

● 区役所介護保険課へ申請が必要です。